






タイトル ■ は子ども向け 原題 邦題	監督 製作(国)	制作年	尺	あらすじ、主な受賞など 技法 トレーラー	セリフ/ 日本語版
Ceux d'en haut 山の宿(仮題) 	Izû Troin (イズ・トロアン) Folimage (フランス)、Arte France (フランス)、 Foliascope (フランス)、La Boite... productions (ベルギー)、Nadasdy films (スイス)、RTS (スイ ス)、Izû Troin	2012	25 分	1862年。スイス・アルプスの氷河下にある山小屋。冬は閉鎖されるの が、今年山男と若者の二人が雪に閉ざされた小屋を守りながら酷寒 の冬を越すこととなる。若い男は山小屋の美しい娘の幻影を見るよう になる・・・。 ギド・モーパッサンの短編小説「L'auberge (山の宿)」の映画化。 ポーランド Festival Ale Kino de Poznan 2012年 ゴールデンゴースト賞 (若者向けアニメーション最優秀賞)。 手書き、2Dコンピュータ http://www.folimage.fr/en/distribution/ceux-d-en-haut-44.htm	有り/未
Kali le petit vampire ドラキュラ少年のカリ(仮題) 	Regina Pessoa (レジーナ・ペソア) Folimage (フランス)、Ciclope Filmes (ポルトガ ル)、National Film Board of Canada (カナダ)、 Studio GDS (スイス)、Arte France (フランス)	2012	9 分	人とは違う少年は居場所を探し続ける。周囲の子どもにからかわれる 少年が見つけた光は水面に映る月のように彼を惹きつける。しかしそ の先あったのは・・・。 広島国際アニメーション・フェスティバル 2012年 広島賞、シカゴ国際子 ども映画祭 2012年 第1位(おとな審査員)、ポルトガル Festival Cinanima Espinho 1012年 最優秀音楽賞/特別賞、ポルトガル IndieLisboa 2012年 最優秀ポルトガル短編映画賞。 手書き(グレイピング) http://www.folimage.fr/fr/distribution/kali-le-petit-vampire-45.htm	有り/未
Merci mon chien 犬はつらいよ 	Nicolas Bianco-Levrin (ニコラ・ビアンコ=ルヴラ ン) Julie Rembauville (ジュリ・ランボヴィル) Folimage (フランス)、National Film Board of Canada (カナダ)	2012	7:47	ペット犬のフィフィは、家族の食事時間になると、パパ、ママ、2人の子 どもの足下で新聞を読むのが日課だ。その夜はいつもと違って、フィ フィの楽しみを邪魔する空気が張り詰めていた・・・。 イタリア Premio Simona Gesmundo 国際アニメーション映画祭 2012年 1位。 手書き http://www.folimage.fr/fr/distribution/merci-mon-chien-46.htm	有り/有り 字幕
Le Banquet de la concubine	Hefang Wei	2012	12:46		



Les Conquérants	Sarolta Szabo Tibor Banoczki	2011	12分		
Bisclavret おおかみ男	Emilie Mercier (エミール・メルシエ) Folimage (フランス)、La Boite... production (ベルギー)	2011	14分	中世ヨーロッパのとある国。若き男爵夫人は夜な夜な出かける夫にそのわけを尋ねる。愛する男爵は服を脱ぎ捨て、狼男に変身していることを認めるのだった…。12世紀に書かれた、マリー・ド・フランスのレー(歌曲)「Bisclavret」の翻案作品。 仏セザール賞 2013年ノミネート。 2012年 SACD 賞(アニメーションの新しいタレントへ贈られる賞)、スペイン ANIRMAU アニメーション・フェスティバル 2012年観客賞、フランス Festival Travelling Rennes 2012年金の象賞。	有り/未
				カットアウト http://www.folimage.fr/fr/distribution/bisclavret-41.htm	
Nikita le tanneur 英雄ニキータ(仮題)	Iouri Tcherenkov (ユーリ・チェレンコフ) Folimage (フランス)	2010	15分	ロシアの寓話。美しい王妃を誘拐した三頭のドラゴンを倒す、皮なめし工のニキータ。 フランス Bourboule •Plein la bobine 映画祭 2012年観客賞。	有り/未
				手書き、カットアウト	
Le Cirque	Nicolas Brault	2010	7分		
Le Loup à poil	Joke Van Der Steen Valère Lommel	2010	10分		
La Fille et le chasseur	Jadwiga Kowalska	2010	5:23		




<p>Le Bûcheron des mots ことばの狩人</p> 	<p>Izû Troin (イズ・トロアン) Folimage (フランス)</p>	<p>2009</p>	<p>11:10</p>	<p>樹木から採取した”ことば”を糧とする人々が暮らす国。詩人と芸術家の著す書物は禁書とされ、それを読めば体に印が表れ、極印者として追放される。ことばの木こり、ナダルは極印者を告発した父を誇りとし、母とは幼い時に分かれていた。ある日、森で作業をするナダルに運命的な出会いが訪れ、彼の人生が変わっていく・・・。</p> <p>2D コンピュータ</p> <p>http://www.folimage.fr/fr/distribution/le-bucheron-des-mots-30.htm</p>	<p>有り/有り 字幕</p>
<p>La Promenade du dimanche</p>	<p>José Miguel Ribeiro</p>	<p>2009</p>	<p>21 分</p>		
<p>L'Ondée にわか雨で</p> 	<p>David Coquard-Dassault (ダヴィド・コッカーダッソー) Folimage (フランス)、National Film Board of Canada (カナダ)</p>	<p>2008</p>	<p>7:40</p>	<p>にわか雨の街。停留所にひしめき、バスを待つ人々。帰宅を急ぐ車列。雨の向こうには、幾百もの団地人生が。雨雲が去り、飛び立つ鳥。人々の暮らしは続く。</p> <p>クレールモンフェラン国際短編映画祭審査員特別賞。</p> <p>手書き (鉛筆画)</p> <p>http://www.folimage.fr/fr/distribution/l-ondée-32.htm</p>	<p>無し</p>
<p>Rosa Rosa</p>	<p>Félix Dufour-Laperrière</p>	<p>2008</p>	<p>8:18</p>		
<p>Tôt ou tard 早い、遅いの</p> 	<p>Jadwiga Kowalska (ヤドヴィガ・コバルスカ) Hochschule Luzern (スイス)、Schweizer Radio und Fernsehen (スイス)</p>	<p>2007</p>	<p>5 分</p>	<p>地下の機械仕掛けのお陰で、1 本の木にリスとコウモリは昼と夜に分かれて共生する。機械の小さなアクシデントによって地上の均衡が狂い出す。リスとコウモリの運命は・・・。</p> <p>スイス映画賞 2009 年最優秀アニメーション映画賞。</p> <p>カットアウト、2DCG</p>	<p>無し</p>

<p>Mauvais Temps ついてない</p> 	<p>Jean-Loup Felicioli (ジャンル・フェリシオリ) Alain Gagnol (アラン・ギャノル)</p> <p>Folimage (フランス)、ARTE France (フランス)</p>	<p>2006</p>	<p>5:17</p>	<p>ツキに見放されたドライバー。タイヤがパンクした車から出ると、やくざがナイフを持って追いかけてくる。男は逃げる。建物に入り、階段を必死に上る。迫る追っ手。逃げ道を失った男には、不幸な結末が待っていた・・・。</p> <p>ザグレブ国際アニメーション・フェスティバル 2006年審査員特別賞、広島国際アニメーション・フェスティバル 2006年特別賞。</p> <p>手書き(インク、鉛筆画)</p>	<p>無し</p>
<p>Histoire tragique avec fin heureuse ハッピーエンドの不幸なお話</p> 	<p>Regina Pessoa (レジーナ・ペソア)</p> <p>Folimage (フランス)、National Film Board of Canada (カナダ)、Ciclope Films (ポルトガル)、Arte France (フランス)</p>	<p>2005</p>	<p>7:46</p>	<p>人と違うことを望まないのに、違ってしまう人がある。そういう人たちは、群衆の中に紛れ、違いを隠そうと必死になっている。周りの人たちが、その違いを受入れさえすれば、何事もないのに。他の誰よりも心臓の鼓動が高く鳴る少女が、その違いに苦しんだ末に行き着く先は・・・。カナダの音楽監督ノーマン・ロジェの巧みな音響効果が少女の悲しみ、苦しみを一段と高める。</p> <p>アヌシー国際アニメーション・フェスティバル 2006年グランプリ、シンアニマ・エスピノサ国際アニメーション・フェスティバル 2006年国際審査員賞、ソウル国際カートゥーン・アンド・アニメーション映画祭 2006年グランプリ、広島国際アニメーション・フェスティバル 2006年国際審査員特別賞。</p> <p>手書き(グレイピング)</p>	<p>有り/有り 字幕</p>
<p>Sucré</p>	<p>Gaël Brisou</p>	<p>2005</p>	<p>5分</p>		
<p>La Tête dans les étoiles 星につつまれて</p> 	<p>Sylvain Vincendeau (シルヴァン・ヴァンサンダー)</p> <p>Folimage (フランス)、Cinémagination (フランス)</p>	<p>2005</p>	<p>8分</p>	<p>都会の夜空を眺める男は憂鬱だ。満天の星に囲まれたいと決意し、誰もいない丘の頂に家を建てる。静けさを楽しんでいたのも束の間、やがて隣人が増え、憂鬱な日が戻ってくる・・・。</p> <p>アヌシー国際アニメーション・フェスティバルのプロジェクトコンペティション グランプリ、ベルギーFestival Les Nuits Magiques 2005年短編賞。</p> <p>手書き、デジタル彩色、デジタル編集</p>	<p>無し</p>

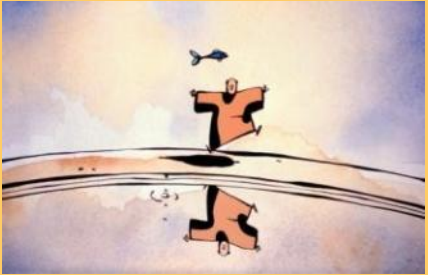


<p>Le Couloir 廊下</p> 	<p>Alain Gagnol Jean-Loup Felicioli</p> <p>Folimage, Studio Bilder, Arte France (フランス)</p>	<p>2005</p>	<p>17:18</p>	<p>失業中の男は、不思議な店で仕事を見つける。一日中座って、廊下を監視することとなった男はその仕事に熱中する。愛想を尽かした妻は男の元を去っていく。やがて男の前に幻影とも現実ともつかぬ現象が起こる・・・。</p> <p>ザグレブ・アニメーション・フェスティバル 2006 年審査員特別賞、広島国際アニメーション・フェスティバル 2006 年特別賞。</p> <p>手書き(紙上にドローイング、背景には白チョークと色インク使用。彩色は 2D コンピュータ)</p>	<p>有り/有り 字幕</p>
<p>Marottes マロット～危険な遊び～</p> 	<p>Benoît Razy (ブノワ・ラジ)</p> <p>Folimage (フランス)、La Boite Production (ベルギー/フランス)、Les Films du Nord (フランス)、Digit (フランス)、CRRAV (フランス)、Hainaut Cinéma (ベルギー)、Arte France (フランス)</p>	<p>2005</p>	<p>14 分</p>	<p>問題児扱いされる少年ヴァランタインと、両親の留守中親戚に預けられた少女セリヌ。10 歳の二人の心の交流を、北フランス/フランドル風の美しい水彩画タッチで描く。周囲に誤解され続けるヴァランタンだったがセリヌのために思い切った行動にでる・・・。</p> <p>広島、ソウル、パリ、リオデジャネイロの AnimaMundi、ブリュッセルの Anima など主要な映画祭で高い評価を得る。レンヌ Festival Travelling Junior 金の象賞。</p> <p>手書き、2D コンピュータ</p>	<p>有り/有り 字幕</p>
<p>Le Génie de la boîte de raviolis ラビオリ缶詰の魔人</p> 	<p>Claude Barras</p> <p>Folimage (フランス)、Cinémagination (スイス)、Hélium Films (スイス)</p>	<p>2005</p>	<p>7:34</p>	<p>ラビオリ缶詰工場で働くアルマンは、いつものように仕事を終えて帰宅する。夕食のラビオリ缶詰を空けると、缶詰の精が飛び出し、2 つの願いを叶えてくれると言う・・・。スイスの Zullo & Albertine Germano の絵本をアニメーション化。</p> <p>スイス Journées de Soleure 2006 年最優秀アニメーション映画賞 スイス Solothurn Film Festival 2006 年アニメーション最優秀賞。</p> <p>パペット</p>	<p>有り/有り 字幕</p>
<p>Le Château des autres</p>	<p>Pierre-Luc Granjon</p>	<p>2004</p>	<p>5:55</p>		
<p>Casa</p>	<p>Sylvie Léonard</p>	<p>2003</p>	<p>7 分</p>		



<p>Circuit Marine おかしな海賊船の物語</p> 	<p>Isabelle Favez (イザベル・ファヴェエ) Folimage (フランス)、National Film Board of Canada (カナダ)</p>	<p>2003</p>	<p>7:50</p>	<p>大洋を旅する船の海賊とその乗組員たちのおかしな物語。海賊船の乗組員、ネコ、オウム、金魚たちの最大の関心事は「食うか、食われるか」。心やさしい海賊の頭は、みんなが幸せに暮らすことを願っているが……。生きることは、他の生き物を犠牲にすることという“不朽の連鎖”を伝える。</p> <p>ベルリン映画祭 2004 年特別賞第 1 位、スイス Journées de Soleure de Suisse 2004 年観客賞。</p>	<p>無し</p>
<p>手書き、切り絵</p>					
<p>Le Trop petit prince ちいさな星の王子さま</p> 	<p>Zořa Trofimova (ゾヤ・トロフィモヴァ) Folimage (フランス)</p>	<p>2002</p>	<p>7:30</p>	<p>とても小さな星に住む、小さな王子さま。潔癖性の王子の一日は掃除に明け暮れる。ユーモラスなアニメーションで、見る者に地球環境を大切にすることを思い起こさせる。</p> <p>ベルリン映画祭 2003 年子ども審査員賞 / 国際審査員賞 Crystal Bear、シカゴ国際児童映画祭 2003 年おとな審査員賞、スロバキア Festival de Bratislava 2003 年 UNICEF 賞、ポルトガル Festival Cinanima 2002 年グランプリ。</p>	<p>無し</p>
<p>手書き(紙)</p>					
<p>François le Vaillant</p>	<p>Carles Porta</p>	<p>2002</p>	<p>9:32</p>		
<p>La Cancion du microsillon</p>	<p>Laurent Pouvaret</p>	<p>2002</p>	<p>9 分</p>		
<p>Petite escapade 小さな寄り道</p> 	<p>Pierre-Luc Granjon (ピエールリュック・グランジョン) Folimage (フランス)</p>	<p>2001</p>	<p>5:30</p>	<p>男の子は登校の途中で、森の中の塚によじ登り、通行人を観察する。寄り道のつもりだったのに、いろいろな空想を膨らませて、楽しい一日を過ごす……。</p> <p>ソウル国際カートゥーン・アンド・アニメーション映画祭 2001 年短編作品グランプリ、フランス Pontault Combault 市の短編映画祭で審査員特別賞 2001 年、フランス Fréjus 市の短編映画祭で審査員特別賞 2002 年。</p>	<p>有り/有り 字幕</p>
<p>パペット、手書き(紙)</p>					

Zodiac	Oerd Van Cuijlenborg	2001	7:40		
Le Nez à la fenêtre 窓から突き出した鼻 	Jean-Loup Felicioli (ジャンル・フェリシオリ) Alain Gagnol (アラン・ギャノル) Folimage (フランス)	2001	5分	わがまま放題で暮らしてきた男が人生の終焉を迎える。迎えに来た死神と男はダンスを始める。力尽きた男は、窓から頭を突き出し「チョコレート」とつぶやき、事切れる。 CNC フランス国立映画・映像センター)2002年 Prix à la Qualité(高品質な作品に与えられる賞)。 手書き(インク、鉛筆画)	有り/有り 字幕
Fini Zayo	Catherine Buffat Jean-Luc Gréco	2000	7:09		
Au bout du monde 地球の果ての果て 	Konstantin Bronzit (コンスタンティン・ブロンジエツト) Folimage (フランス)	1999	7:45	断崖絶壁の頂上に立つ1軒の農家。右に左に傾く家を中心に、中年夫婦、家畜の牛、犬、猫、僧侶、カラスの大騒動。三大アニメーション映画祭など世界の映画祭を総なめにした名作。 アヌシー国際アニメーション・フェスティバル観客賞/審査員特別賞、シカゴ国際児童映画祭子ども審査員賞、モスクワ国際児童アニメーション映画祭グランプリ/子ども審査員賞、クレルモン・フェラン短編映画祭観客賞/プレス賞、シュトゥットガルト国際アニメーション・フェスティバル最優秀おかしな映画賞、タンペール映画祭最優秀アニメーション映画賞、Carttons on the Bay 最優秀TV短編映画賞、ザグレブ国際アニメーション・フェスティバル グランプリ、広島国際アニメーション・フェスティバル国際審査員特別賞/観客賞。 手書き(セル画、コラージュ)	無し
La Bouche cousue	Jean-Luc Gréco Catherine Buffat	1998	3:30		

<p>Le Chat d'appartement アパートの猫</p> 	<p>Sarah Roper (サラ・ロペール) Folimage (フランス)</p>	<p>1998</p>	<p>7:15</p>	<p>大都会のアパートに飼われた家猫は、ご主人が外出してしまうと、窓の外に広がる空を眺めて暮らしている。向いのビルの屋上に、鳥たちが集まり、老夫婦が大切に手入れをしている庭を見つけ、行ってみたいくて、部屋を抜け出すが、大冒険が待ち受けている・・・。</p> <p>ベルリン映画祭 1999 年特別賞。</p> <p>手書き、スタンプ http://www.youtube.com/watch?v=Wf7RjwSysx8</p>	<p>無し</p>
<p>La Leçon de choses</p>	<p>Juliette Loubières</p>	<p>1998</p>	<p>3:20</p>		
<p>Le Roman de mon âme こころのダイアリー</p> 	<p>Solweig Von Kleist (ソルヴェイグ・フォン・クライスト) Folimage (フランス)</p>	<p>1997</p>	<p>6:20</p>	<p>古い日記を手にした女性が、予定どおりに行かなかった過去を辿る。</p> <p>ペルージャ Cartoonbria 1997 年審査員特別賞、広島国際アニメーション・フェスティバル 1998 年審査員特別賞、CNC フランス国立映画・映像センター) 1998 年 Prix à la Qualité (高品質な作品に与えられる賞)。</p> <p>手書き(アクリル画、紙、セル)</p>	<p>無し</p>
<p>Ferrailles スクラップ</p> 	<p>Laurent Pouvaret (ローラン・ポヴァレ) Folimage (フランス)</p>	<p>1996</p>	<p>6:40</p>	<p>がらくたを寄せ集めて体にしたものたちが古い工場で、平穩に日夜働いている。ある日、小さな植物が工場に侵入すると、工場の様子が変化する・・・。</p> <p>デンマーク オーデンセ映画祭 1997 年審査員賞、フランス グルノーブル短編映画祭 1997 年審査員特別賞、CNC フランス国立映画・映像センター) 1997 年 Prix à la Qualité (高品質な作品に与えられる賞)。セザール賞 1998 年最優秀短編賞ノミネート。</p> <p>立体(オブジェクト)</p>	<p>無し</p>

<p>L'Égoïste エゴイスト</p> 	<p>Jean-Loup Felicioli (ジャンル・フェリシオリ) Alain Gagnol (アラン・ギャノル)</p> <p>Folimage (フランス)</p>	<p>1996</p>	<p>4分</p>	<p>交通事故で顔半分を失った伊達男が、ガールフレンドが眠っている間に、彼女の顔も切り取ってしまう。男は究極のエゴイストとなりながらも、顔を半分失った二人は、最期まで添い遂げる。</p> <p>ポルトガル Festival d'Espinho1996年最優秀短編映画賞、フランス ヴィルールバンス短編映画祭 1996年 France3 賞、CNC フランス国立映画・映像センター)1997年 Prix à la Qualité (高品質な作品に与えられる賞)。</p> <p>手書き(インク、鉛筆画)</p>	<p>有り/有り 字幕</p>
<p>La Grande migration 渡り鳥の珍道中</p> 	<p>Iouri Tcherenkov (ユーリ・チェレンコフ)</p> <p>Folimage (フランス)</p>	<p>1995</p>	<p>7:53</p>	<p>越冬地を求めて大移動する渡り鳥たちが、霧にのまれて方向感覚を失うコメディ。</p> <p>モスクワ国際映画祭最優秀学生作品賞、ベルリン映画祭最優秀短編映画賞 Green Bear、シュトゥットガルト国際アニメーションフェスティバル ProSieben グランプリ。</p> <p>手書き(フロストガラス、紙)</p>	<p>無し</p>
<p>Paroles en l'air 紙ヒコーキ</p> 	<p>Sylvain Vincendeau (シルヴァン・ヴァンサンドー)</p> <p>Folimage (フランス)</p>	<p>1995</p>	<p>7:40</p>	<p>冴えない男が、隣の女性に放った1通の紙ヒコーキの手紙が向こう三軒両隣の心を動かし、傷心の女性を救う…。携帯電話のメール全盛の時代に、心を込めた手書きの手紙の温もりを思い起こさせる。</p> <p>アヌシー国際アニメーション・フェスティバル SACD 賞、ポルトガル Festival d'Espinho1996年特別賞、スペイン Festival de Lleida1996年特別賞、カーズーン・ドール(ヨーロッパアンオスカー)ノミネート。</p> <p>下書き(セル画)</p> <p>http://www.youtube.com/watch?v=W2Qu4sDQIT8</p>	<p>無し</p>
<p>L'Abri</p>	<p>Arnaud Pendrié</p>	<p>1995</p>	<p>5:38</p>		

<p>Le Moine et le poisson お坊さんとさかな</p> 	<p>Michael Dudok De Wit (マイケル・デュドク・ドゥ・ヴィット) Folimage (フランス)</p>	<p>1994</p>	<p>6:30</p>	<p>1匹のさかなを捕まえようと、寝食も忘れて、やっきになるお坊さんの姿が、コミカルなタッチで描かれた傑作。見事な水彩画アニメーションと音楽監督セルジュ・ベッセの音楽が見事にマッチして、美しい世界観を醸し出す。「Father and Daughter (岸辺のふたり)」でアカデミー賞を受賞したマイケル・デュドク・ドゥ・ヴィットの出世作。</p> <p>オタワ国際アニメーション・フェスティバル 1994年審査員特別賞、モントリオール国際短編映画祭 1995年観客賞、アムステルダム国際アニメーション・フェスティバル 1995年審査員特別賞、カートゥーン・ドール 1995年、セザール賞 1995年最優秀短編作品、広島国際アニメーション・フェスティバル 1996年広島賞。</p> <p>手書き(ブラシ、インク画)</p> <p>http://www.youtube.com/watch?v=Gsu1B-HW_EE</p>	<p>無し</p>
<p>Une Bonne journée 恋のかけひき</p> 	<p>Matthias Bruhn (マチアス・ブリュン) Folimage (フォリマージュ)</p>	<p>1994</p>	<p>7:48</p>	<p>理想の女性をさがし求める男がたどる、コミカルかつ波乱万丈な道のり!</p> <p>Fréjus 短編映画祭 1998年観客賞、CNC フランス国立映画・映像センター) Prix à la Qualité (高品質な作品に与えられる賞)。</p> <p>手書き(鉛筆画)</p> <p>http://www.youtube.com/watch?v=BV_n4oizQwo&gl=JP&hl=ja</p>	<p>無し</p>
<p>Histoire extraordinaire de Mme Veuve Kecskemet</p>	<p>Bela Weisz</p>	<p>1994</p>	<p>4分</p>		
<p>Le Wall 壁</p> 	<p>Jean-Loup Felicioli (ジャンル・フェリシオリ) Folimage (フォリマージュ)</p>	<p>1992</p>	<p>7:40</p>	<p>仲の悪い男二人。喧嘩の解決策は、二人の間に壁を作ることだった...</p> <p>脚本をジャックレミー・ジレールが担当し、アラン・ギャニオルとユニットを組む前のフェリシオリがアニメーションと演出を行った初期の短編。</p> <p>クレイ、パペット</p>	<p>無し</p>

Nos adieux au music-hall	Laurent Pouvaret	1989	2:20		
Amerlock アルメロック	Jacques-Rémy Girerd (ジャックレミー・ジレー ル) Folimage (フォリマージュ)	1988	2:30	自由の女神、マリリン・モンロー、エンパイアステートビルディング、4人 の大統領の彫刻が彫られたラッシュモア山等々、アメリカンドリームの様 徴がクレイで描かれては消えていく。アメリカ合衆国のショーウィンドー を軽く笑い飛ばそう！とフランス人のエスプリが詰まった短編。 SFAX 国際映画祭 1991 年グランプリ。	無し
				クレイ	
Sculpture, sculptures スカルプチャー、スカルプチャー	Jean-Loup Felicioli (ジャンル・フェリシオリ) Folimage (フォリマージュ)	1988	2 分	クレイモデルのメタモルフォーゼ芸術の歴史に関する会議。70年代の “Art Press (アートプレス)”の再認識と彫刻作品の優秀作を迎える。 脚本をジャックレミー・ジレールが担当し、アラン・ギャニョルとユニットを 組む前のフェリシオリがアニメーションと演出を行った初期の短編。 アヌシー国際アニメーション・フェスティバル 1989 年観客賞、イタリア Festival de Trévise 1989 年審査員特別賞、Festival de Prades Blagnac 1989 年グランプリ。	有り/未
				クレイ	
Le Petit cirque de toutes les couleurs	Jacques-Rémy Girerd	1986	7: 55		
L'Eléphant et la baleine	Jacques-Rémy Girerd	1985	8:25		